



2026年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード: 3113 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役グループCFO 作田 陽介
(TEL. 03-6682-9884)

営業外収益及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第3四半期連結会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）において営業外収益及び営業外費用を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容及びその金額

2026年3月期中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）において、為替差損13百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、2026年3月期第3四半期連結会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）において為替差益165百万円を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権を2025年12月末時点の為替相場で評価したことにより発生したものであります。

その結果、2026年3月期第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日）における計上額は、為替差益151百万円となりました。

2. 営業外費用の内容及びその金額

2026年3月期第3四半期連結会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）において、UNIVA CAPITAL Group や金融機関等からの借入に伴う支払利息22百万円、持分法適用関連会社の業績を取り込んだ結果、持分法による投資損失22百万円をそれぞれ計上いたしました。

その結果、2026年3月期第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日）における計上額は、それぞれ支払利息62百万円、持分法による投資損失26百万円となりました。

3. 業績への影響

上記の営業外収益及び営業外費用は、本日公表の「2026年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上